

2018. 8. 9

～海外安全情報（広域情報）～

（件名）

犠牲祭（イスラム教の祝日）期間に伴う注意喚起

【ポイント】

- 8月21日（火）から8月24日（金）頃までは、イスラム教の犠牲祭に当たります。
- 大規模行事はテロ等の標的となり易いことに留意し、最新情報の入手に努めてください。情報収集には「たびレジ」を活用してください。

【本文】

- 1 8月21日（火）から8月24日（金）頃までは、イスラム教の犠牲祭（イード・アル＝アドハー、一部の地域ではクルバンやタバスキとも言われます。）に当たります。犠牲祭は、イスラム教徒によるサウジアラビアの聖地メッカへの大巡礼が終わりを迎えるイスラム暦12月10日から3-4日間行われ（今年は8月21日から8月24日）、この間、イスラム圏の国々では休日となります。また、欧米諸国等の非イスラム圏においても、イスラム教徒が多数居住する地区等では、犠牲祭にかかわる宗教行事が行われることがあります。  
犠牲祭に際して、イスラム教徒は、神（アッラー）への捧げ物として、羊、牛、山羊などを屠り、貧しい人々と分け合うことが習慣となっています。

- 2 現在のところ、犠牲祭に際してテロの実行を呼びかける声明などは確認されていませんが、犠牲祭期間中やその前後に海外に渡航・滞在される方は、大規模行事はテロ等の標的となり易いことに留意してください。また、外務省が発出する海外安全情報及び報道等により、最新の治安情勢等、渡航・滞在先について最新の関連情報の入手に努めるとともに、改めて危機管理意識を持つよう努めてください。

- 3 海外渡航前には万一来に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3か月以上滞在する方は、緊急事態に備え必ず在留届を提出してください。

詳細は <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html> 参照

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、「たびレジ」に登録してください。

詳細は <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html> 参照

4 なお、テロ・誘拐対策に関しては、以下も併せてご参照ください。

(1) パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q&A」

(2) パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」(パンフレットは、<https://www.anzen.mofa.go.jp/life/> に掲載。)

(3) ゴルゴ13の中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル(マニュアルは、[https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen\\_info/golgo13xgaimusho.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/golgo13xgaimusho.html) に掲載。)

(問い合わせ先)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902, 2903

(外務省内関係課室連絡先)

○領事局邦人テロ対策室(テロ・誘拐関連)(内線) 3047

○領事局海外邦人安全課(テロ・誘拐関連を除く)(内線) 5140

○海外安全ホームページ：

<http://www.anzen.mofa.go.jp/> (PC版・スマートフォン版)

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (モバイル版)

(了)